

2 建学の精神の普及・醸成に関する事項

本学は、教育基本法及び学校教育法にしたがい、浄土真宗の精神に基づく大学として、広く知識を授けるとともに、深く専門の諸科学を教授研究し、あわせて有為の人材を養成することを目的とし、このことを学則第一条に掲げている。ここでいう浄土真宗とは、宗派の名称ではなく、親鸞聖人を真実に目覚めさせ、真実に生きさせた真実のはたらきそのものである。

本学の「建学の精神」については、学生、教職員さらには一般社会の人々に理解されることを目的としてこれまで様々な具現化が図られてきた。そのなかで、建学の精神の具現化の一手段としての表現が、可変的・部分的に語られ使用される状況があり、このことが大学構成員における「建学の精神」は「浄土真宗の精神」であるという認識の低下をも招いているのではないかと懸念された。

このような状況に鑑み、2012年度第21回部局長会（2012.9.27開催）において、「建学の精神」の具現化にかかるこれまでの経緯や問題点を整理し、各用語の位置づけを改めて明確にするとともに、「建学の精神」をより適切に理解するための明文化が図られ、学内外に広く発信していくことにした。

また、2012年度は建学の精神の普及・醸成を踏むため、以下のとおり独自の宗教行事や出版等の活動をおこなった。

●必修科目「仏教の思想」からの展開

冊子『建学の精神』を必修科目「仏教の思想」の受講生全員に配付し、サブテキストとして使用し、統一した内容で龍谷大学の建学の精神の普及を展開した。

●法要・宗教行事の実施

建学の精神の理解を促すため、学年暦等に定めて全学に浸透させる法要・行事をおこなった。

- ・朝の勤行（学長法話、伝道部法話を含む）
- ・月例法要（御逮夜法要、ご命日法要、ご生誕法要）
- ・顕真アワー（毎月1回水曜4講時）
- ・新入生本願寺参拝（4月6日、7日）
- ・降誕会（5月21日）
- ・報恩講（10月18日）
- ・成人のつどい（1月12日）

●宗教講演会の実施

学生・教職員はもとより地域の方々にも本学の建学の精神を普及するため、礼拝堂において著名人による講演会を開催した。

- ・公開講演会
- ・宗教文化講演会（顕真週間実行委員会が開催）

●文書による周知

礼拝堂等で行われる法話や講演、教職員・学生によるエッセイや心に響く言葉等を活字にして、龍谷大学の建学の精神と教学理念を、広く大学の内外に普及するように努めた。

- ・龍谷ブックス
- ・宗教部報りゆうこく
- ・龍谷大学「建学の精神」／龍谷の伝燈（宗教部ガイド）
- ・宗教部カレンダー
- ・標語ポスター
- ・明文化した「建学の精神」をポスターや額で学内構成員に周知

●礼拝施設の整備

本学は3キャンパスにおいて、建学の精神を施設の面においても体現するべく、それぞれに礼拝堂を設置している。同施設を常時開放し、建学の精神の醸成に努めた。

- ・大宮学舎 本館（国指定重要文化財）
- ・深草学舎 顕真館
- ・瀬田学舎 樹心館

●その他

学友会宗教局6サークル（男声合唱団、宗教教育部、伝道部、パイオニアクラブ、仏像研究会、仏教青年会）、親和会、校友会等を通じて、在学生や卒業生、さらには地域社会に対して、龍谷大学の建学の精神への理解を深められるような活動をおこなった。

- ・花まつり（4月8日）深草学舎、瀬田学舎
- ・降誕会
- ・顕真週間
- ・仏教活動奨学生（懸賞論文）の募集
- ・結婚式（各礼拝堂にて校友を中心に実施）
- ・物故者追悼法要
- ・新年法要（大宮本館にて実施）